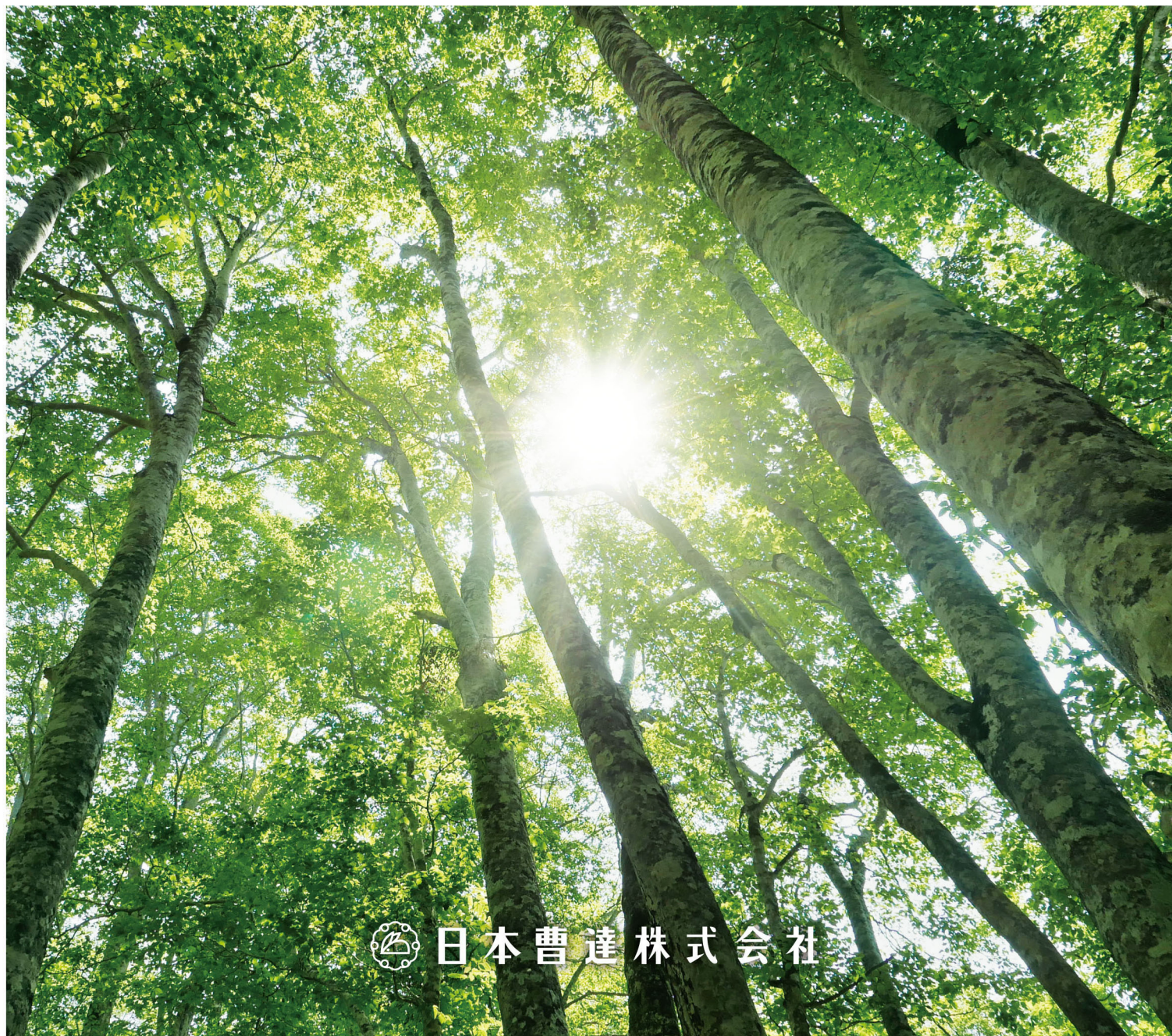


木材用防カビ剤 **ミルカット**®

社会が求める「信頼性」と「高品質」

- 幅広い抗菌スペクトラムと優れた防カビ効果
- 安全性が高く、環境に優しい防カビ剤
- 臭気が少なく、作業環境上臭気問題が起きない
- 材の変色が少なく、仕上がりが良好
- 防錆作用により、鉄タンクの腐食を最小限に抑える



日本曹達株式会社

性状および安全性

	ミルカット-88A	ミルカット-90	ミルカット-99	ミルカット-S120
外 観	淡黄色透明液体	類白色 スラリー状液体	類白色 スラリー状液体	乳白色液体
剤 型	乳化剤	水分散型	サスポエマルジョン	サスポエマルジョン
比 重 (25℃)	1.03	1.10	1.01	1.01
pH (水100倍希釈)	6.9	7.5	7.5	6.0~8.0
引火点	154.0℃	引火せず	引火せず	引火せず
低温安定性	マイナス10℃で 凍結せず	マイナス10℃で 凍結せず	マイナス5℃で 凍結せず	マイナス10℃で 凍結せず
急性経口毒性 (LD ₅₀ 、推定値)	1928mg/kg	9526mg/kg	4616mg/kg	1981mg/kg
魚毒性(LD ₅₀)	0.003mg/L (有効成分として)	8.0mg/L 以上	10mg/L	0.003mg/L (有効成分として)
消防法区分	危険物第4類 第3石油類	該当せず	該当せず	該当せず
荷 姿	ポリ缶 4kg×4 石油缶 18kg コンテナ 500kg	石油缶 16kg ドラム 200kg	石油缶 16kg	石油缶 16kg コンテナ 500kg

上記表中の数値は代表値であり、規格値ではありません。



社会が求める「信頼性」と「高品質」 **ミルカット®**

ミルカット-KT	ミルカット-180	ミルカット-200	ミルカット-250	ミルカット-300	ミルカット-400
類白色 スラリー状液体	類白色 スラリー状液体	類白色懸濁液体	類白色 スラリー状液体	類白色 スラリー状液体	類白色 スラリー状液体
サスポエマルジョン	サスポエマルジョン	水分散型	水分散型	水分散型	水分散型
1.04	1.04	1.02	1.04	1.04	1.2
7.5	7.5	7.3	7.5	7.5	6.0~8.0
引火せず	引火せず	引火せず	引火せず	引火せず	引火せず
マイナス5℃で 粘ちょう性増加	マイナス5℃で 凍結せず	マイナス5℃で 凍結せず	マイナス5℃で 粘ちょう性増加	マイナス5℃で 凍結せず	マイナス5℃で 粘ちょう性増加
4339mg/kg	4018mg/kg	31675mg/kg	25098mg/kg	16247mg/kg	10000mg/kg (有効成分として)
1mg/L 以上	1mg/L 以上	3.4mg/L (有効成分として)	0.019mg/L (有効成分として)	5.6mg/L	0.019mg/L (有効成分として)
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず
石油缶 16kg ドラム 200kg	ポリ缶 4kg×4 石油缶 18kg ドラム 200kg コンテナ 500kg コンテナ1000kg	石油缶 16kg	石油缶 16kg コンテナ 500kg	石油缶 16kg	石油缶 16kg コンテナ 500kg

注 意 事 項



投 棄
禁 止



保 護
手 袋 用



保 護
メ ガ ネ 用



引 火 性
可 燃 性

- 本剤は魚介類に対する影響がありますので、原液及び処理液が河川、沼、池、海などに流出しないように注意して下さい
- ゴム手袋、保護メガネ、マスクなどの保護具を必ず着用し、人体への影響には十分注意して下さい
- 皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸と水で十分洗い落として下さい
- 作業衣、保護具などに付着した場合は、直に取り替えて下さい
- 目に入った場合は、直ちに水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けて下さい
- 万一誤飲の際は、大量の水を飲ませて下さい。無理に吐かせずに、医師の診断を受けて下さい
- 空容器は水を加え内部を洗浄後、洗浄液は防カビタンクの中に入れて下さい
- 薬剤の保管は直射日光のあたる場所は避けて下さい
- ミルカット-88Aは引火性がありますので、火気に注意して下さい
- ラベルをよく読んで下さい ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい ●小児の手の届く所には置かないで下さい
- 使用に際しては必ず安全データシート(SDS)等をご参照下さい

使用方法



防カビタンクに水とミルカットを入れ、よく攪拌した後に、木材製品を15分間浸漬して下さい

なお、樹種により、使用薬剤、濃度が異なりますので、下記表を参考にして下さい

最適な濃度および使用薬剤は現場の気候や環境によって変わることがありますので、販売店にご相談下さい

樹 種	使用薬剤	カビ激発期の濃度 (3~11月)	それ以外の濃度 (12~2月)
杉・檜	88A 180 KT	250倍 200倍 100倍	300倍 250倍 120倍
広葉樹	88A 180	180倍 150倍	200倍 180倍
米松	180 400	100倍 80倍	120倍 100倍
NZ松 (ラジアタパイン)	99 180 400	70倍 100倍 80倍	100倍 120倍 100倍
米ツガ	90	100倍	120倍
スプルス	90	100倍	120倍
エゾ松・トド松	KT 250	100倍 80倍	120倍 100倍
カラ松	KT 250	100倍 80倍	120倍 100倍
地松・欧州赤松	88A S120 +300	100倍 100倍 +100倍	120倍 120倍 +120倍

上記薬剤を使用しても、腐朽菌が発生する場合はミルカットー200(100倍)を混合使用して下さい

- 材の含水率・気象条件・材の保管方法・凍結材の処理等によっては期待通りの効力が発揮されない場合がありますので、ご了承下さい
- 処理槽が鉄製の場合、塗装が剥離すると、材が変色しますのでご注意下さい
- 希釈水として、地下水、河川水、等を使用すると、材が変色する得合がありますのでご注意下さい。できる限り、水道水をご使用下さい
- 原木を長期保管しますと、ステイン菌が侵入し、製材後に防カビ処理をしても、十分な効力を発揮できない場合があります
- 原木の長期保管が予想される場合は、ミルカットー99を60倍に希釈し、噴霧処理して下さい
- 製材品もしくはパレットを熱処理する場合は、熱処理後に再度防カビ処理をして下さい



日本曹達株式会社 バイオサイド課

<https://www.nippon-soda.co.jp>

〒100-7010 東京都千代田区丸の内2丁目7番2号 ☎03(4212)9651